

# 農林水産情報センター ホームページ開設10周年

## 経営情報研究部

農林水産情報センターで農畜水林の各研究機関のホームページ公開を始めてから、平成19年8月で10年が経過しました。

平成9年8月にホームページの公開を始めた頃は、企業や官公庁でもホームページを持っているところが少なく、インターネットを利用している人もまだ少ない状況でした。

平成9年には9.2%だったインターネットの普及率も平成18年には68.5%※と大きく増加し、現在では様々な情報がインターネットで提供されるようになりました。

農林水産情報センターでも、この10年でいろいろな情報をホームページで提供してきましたが、ページ数が開設時の700ページから約20倍の約1万5千ページになり、ホームページへのアクセスも、平成18年には累計で約1,900万ページも閲覧して頂くことが出来ました。

今後も、農林水産情報センターでは様々な情報をホームページを使って発信していきますので、ぜひブックマークに登録してみてください。

※ 総務省「通信利用動向調査」より



開設同時の農林水産情報センターホームページ

# 農業者による農作業受託株式会社組織が発足 —平塚市東部地域において「湘南ライスセンター」が稼働を開始—

## 普及指導部

担い手の高齢化、農地の遊休化と高価な農業施設や機械コストによる農業経営の圧迫が大きな問題となっています。こうした問題を解決するための新たな取組として、県下最大の水田地帯である平塚市東部地域で、農業者の有志19名による株式会社法人が平成19年4月発足しました。国や県・市の補助事業を活用し、総事業費1億7千万円で、水田面積50ha規模の育苗から収穫・乾燥・調製までを一貫して受託できる施設・機械が本年9月4日に落成し、9月17日より稼働しました。

株式会社化することにより、組織の維持・運営の透明性と地域社会からの信用確立が図られるとともに、資金運用や農産物販売等新たな事業展開など経営的可能性が広がり、今後の地域農業の活性化のモデルとして期待されています。

今後とも普及指導部では、新技術の導入・改善を手段として農業経営体の担い手育成とともに、地域の農業は地域の農業者自らが守り・発展させるよう地域農業法人等組織の育成に取り組んでいきます。



湘南ライスセンター



落成式